



JYONAN通信

第31号

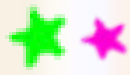
平成28年10月号



株式会社 城南組 TEL:075-841-1403 FAX:075-812-0457



この『JYONAN通信』は皆さまと弊社とのご縁を大切にしていきたい
今後もしなにかお付き合いが続けていただけたらと思い作らせていただきました
お時間があるときにでもお読みいただければ光栄です
かゆいところに手が届く建築屋でありたい…(株)城南組の代表取締役 寄本 猛です



住まいのエネルギー 「豆知識 その4」



通信29号の「豆知識その3」では、エコ住宅、省エネ住宅のお話の中で「夏涼しい家のキホン」を書かせていただきました。

今回は、その続きで「冬暖かい家のキホン」のお話をさせていただこうと思います。

寒い冬対策のために住宅はどうすればいいのか？

それは、暖房をしっかりとする！そして、そのための暖房器具選びが肝心！ではありません。

とにかく**断熱**です！！

断熱とは、室内の熱を逃がさないように、また室外の冷気や熱気を入れないように

「外壁」「屋根」「床」「窓」のほぼ**4か所**において熱を伝わりにくくすることと思われま

す。そのことによって、少ない暖房エネルギーで室温が上がり、またその室温を維持しやすくしてくれま

す。隙間が多かったり断熱性の良くない住宅では暖房器具に頼ることになりますが

相当なエネルギーと光熱費用を使って暖房しているわけです。

また、暖房しているのに足腰が冷える、窓のそばに行くとヒヤッ❄️❄️とするというのは

床・壁・天井・窓の表面温度が低いからです。

室温が20℃でも実際に人が感じている温度（体感温度）はそれより低くなる場合があります。

断熱性が高い床・壁・天井・窓の表面温度が下がりにくくなるので、寒さを感じるものが少なくなります。

住宅の断熱には大きく分けて「外張り断熱」と「充填断熱」があります。

- ❶ 壁・屋根などの構造体の外側に板状の断熱材を張る ➡ 「外張り断熱」
- ❷ 構造体の中（柱と柱の間）に断熱材を詰める ➡ 「充填断熱」です。

それぞれに長所があり、どちらを選択すれば良いかは外観の意匠や設備を含めた各所の納まりにもよります。また、その断熱材にも色々な種類があり、同じ厚さでも性能やコストも違ってきます。

断熱材の性能も大事ですが、何よりも**正しく断熱工事**をしているかが**一番大事**だと思われま

す。主に床・壁・天井に断熱材を入れますがそれぞれに隙間があれば何の役にも立ちません。

床壁天井に空気を通る隙間をシャットアウトすることです、でなければその効果は発揮できません。

また、室内と床壁天井との隙間ももちろん無くさなければ効果が発揮されません。

隙間があれば、逆に壁の中で結露をおこすことになりかねません。

そうなるといつの間にか壁内の腐り、カビの発生の原因となります。

しかし、あまり隙間がない家だと空気が自然に流れなくなり、空気が汚れていても気がつかず体に良くなさそう…と考えてしまいそうですが、空気の入替えは、法律でも決められたように換気計画を行えばいいのです👉

あくまでも断熱と気密はセットです。でないと断熱の効果が発揮されません。

失礼ですが、隙間だらけの家で冷暖房を一日中フルに運転して多額の光熱費を払っておられる現状に仕方ないと思われる方が多いと思われま

す。しかし👉**大掛りな断熱リフォームにならずに短期間で、お部屋の断熱を高めることができます👉**

- ➡ **◆現状の床壁天井の上から、断熱性能の優れた薄いパネルを張る！**
- ◆窓を取り換えずに、ガラスだけをペアガラスにする！ ◆内窓を取り付ける！

あと、南面に窓などがあれば、屋間にしっかりと日射を取り入れて、床壁天井を温めておけば日射を取り入れない場合に比べて、夜の室温に温熱を放出させ、部屋を暖めてくれる効果があると思われま

す。（夏場の遮熱の逆ですね）
そんな自然の恵みを最大限に利用することが、一番の**省エネ**👉**エコ**👉です。

今一度、冬の寒さ対策をお考え下さい🎵

その後の寮暮らし 後輩の入寮

いろんな人がいましたね。4人とも退職しましたが、当時の思い出を書かせていただきます。
まず、私の入寮翌年だと思いますが、当時奈良の実家から通っていたI君！後輩ですが、大卒なんで年上。
城南組へ国立大学新卒の社員、あとの3人も有名私立大の優秀な後輩でした💎

I君は、私が伏見のアパートにいた頃から、たまに遅くなったときに泊まりに来たことはありました。
そんな彼は、寮生活を共にした4人の中で一番、**個性豊かで飛び抜けた才能ととんでもないところ**と持ち合わせていました！！

仕事で、設計室で一緒に図面を書いている時のこと…👉

ちょっと休憩しようかと言えば、彼は小説を読み始めるんです

私はコーヒーを入れて一息なんですけど、彼は読書が休憩になるんですね？「**頭使いすぎやろ！**」

しかし、現場では、寸法は間違えるし…レベル(測量機器)は、狂ったままで平気で続けるし…

先輩に怒られることもしばしば・・・(◁_▷)👉



休日に一緒に出掛けると、連れて行ってくれるのが**ジャズ喫茶**♪

どのお客さんも、音楽を空気のごとく、さらりと聞き入れている感じで読書をしていました。

そして彼はというと、曲がかかり始めるとイントロクイズのように、鳴った瞬間に題名を言うのです。

私が、レコードのジャケットを見に確認をしに行くのですが・・・**全部あたり！すごいっ！！**

ある時期には**星座占い**に凝り、日々の生活をその占い本の通りに行動するのです。

食事に「〇〇に行こか」と言えば「今日はここから東には行かへん！」な～んてこともありましたね👉

占いに従って行動するのです。

よく一緒に呑みにも行きましたが、一人で出掛けるとスッテンテンになるまで使うこともよくありました。

そして、翌日からの彼の食事は、パン屋で買ってきた大きな袋に入って**20円のパンの耳**👂👂

それを食べ続けてるんです。仕方なく私が食事の援助…(´;ω;`)

いっぱい食べられて安い!!💎という情報には敏感で、遠くても出かけてましたね。

学生時代からの過ごし方でしょうか？

彼は、一級建築士の受験の時期に、英会話教室に通っていましたが、両立させて合格するんです！

私はその後、一級取得に3年かかりました。

それも仕事以外の大方の時間(休日も一日中)試験勉強に専念し、必死の思いでした。

過去にこれほど勉強したことはありません。。。

この期間は、呑みにも遊びにも出ず…だったので、お金は少し残りましたね👉

そして彼の英会話の実践のお付き合いに、フィリピンの女の子たち4人を京都観光案内するからと誘われました。

私がレンタカーを手配し、市内観光へ！！時期は冬で、**嵐山**に行きました。

その時、たまたま雪が降ってきて彼女たちは「**スノー！スノー**」と大感激👂雪を始めて体感したようです。

冬なのに彼女たちの服装が寒々しく、震えていましたが👂その感激ぶりにこちらも感激💎

そして、食事は**肉！！肉！！**🍖🍖

日本の肉はやはりおいしく、また、野菜の新鮮さが全然違うようです。

そんな観光案内の一日で楽しかったのですが、それだけの事。

かかった費用は彼と折半。彼の顔を立てられましたが・・・👂

そんな彼は、親元が不動産屋さんなので、その後、不動産系の会社に転職。

連絡は取り合っていないんですが、彼のようなタイプを超える人には、未だ会えません。

忘れられない人の内の一人ですね・・・



☆次回以降に続く☆

最後まで読んでいただきありがとうございます。不定期ではありますがこの『JYONAN通信』で弊社の取り組み・出来事・イベントなどのお知らせの発行が出来ればと思っております。

※この通信紙及びチラシの送付でご迷惑をおかけしてしまいましたら恐れ入りますがご連絡いただければ送付を取りやめさせていただきます。

～安心・安全・健康で快適な住まいづくりのお手伝い～

〒604-8803 京都市中京区蛸薬師通大宮西入上ル因幡町97

おかげさまで創業102周年

株式会社 城南組

TEL:075-841-1403 FAX:075-812-0457

ホームページ: <http://www.jonangumi.co.jp> メールアドレス: info@jonangumi.co.jp

facebookで日頃の出来事や現場の進行状況を掲載しています。

建築業許可 京都府知事 (特-27)第1490号

